

原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の  
継続的な収集及び評価への反映等のための取組に基づく報告について  
(概要)

1. 検討内容

平成25年度における国の機関等の報告、学協会等の大会報告・論文、雑誌等の刊行物、海外情報等（以下「情報」という。）の公開情報を収集対象としました。

原子力施設の耐震安全性に関する最新の科学的・技術的知見を収集し、原子力施設への適用範囲・適用条件、耐震安全性評価への反映の要否等<sup>(※1)</sup>の観点から、検討を行いました。

※1：原子力施設の耐震性に関する知見の整理フロー（添付1）

2. 検討結果

(1) 共通情報

原子力事業者の共通情報については、「反映が必要な新知見情報」及び「新知見関連情報」はありませんでした。

(2) 個別情報

高速増殖原型炉もんじゅの個別情報については、「反映が必要な新知見情報」及び「新知見関連情報」はありませんでした。

東海再処理施設の個別情報については、「反映が必要な新知見情報」はありませんでした。また、「新知見関連情報」については、引き続き研究動向を注視していくことを考えており、耐震安全性に係る信頼性の一層の向上に向けた取組を継続的に行ってまいります。

施設名	反映が必要な 新知見情報	新知見 関連情報
高速増殖原型炉もんじゅ	0	0
東海再処理施設	0	6

(添付2)

以上